

スピリチュアル物語

147話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語は、BRIDGE USAさんよりお引越ししました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

Skypeセッション 1時間\$75
メール相談 3コース \$11、\$22、\$33



「成程…自分軸としての“ヨコ”であり続けるには、本来の、好き、楽しい気持ちがいい：を無理して感じようとはせず、リキまず自然体である必要がある…」マジョリアルがマグワートの言葉を要約すると、「その“本来の”とか“自然体”っていう感じがよく解らない：」ウイザットが困り顔をする。それを受けてマグワートが口を開いた。「“本来の”とは：もともとそういうこと。それが当たり前であること。それが当たり前であること。“自然体”とは：武道では、極めて自然に柔らかに立った構えのことと言い、身体や心がありのままの状態

に在ること。という意味じゃ。つまり、“本来の自分としての自然体”とは：極めてフラットな精神状態とも言えるかも知れん」「フラット？それじゃあ何も感じないのでは？」「フラットな精神状態とは：何も感じないという意味ではなく、安定した精神状態といふ意味じゃよ。特殊な状況や状態、エキサイティングな出来事は強烈な刺激としての高揚はあるじやろうが、本来の自然体としての、好き、楽しい、気持ちがいい、という感覚は、安定した持続性のある幸福感を支える自分軸の柱となるものじゃ。無理にそれを探

そうとしてリキむと、自分を失くす程に占いにハマる、突発的に引っ越したり海外に移住する、必要な無い資格取得に燃える等、自分を見失った状態に陥ることもある。勿論、占い、引っ越しや海外移住、資格取得自分が悪いという意味ではなく、無理してリキんでもる状態が自分を迷子にしてしまう、という意味じゃ」